

「子どもを守るネットワーク」事業

子どもネットニュース



VOL. 163

子どもネット活動に対する自治体の声を聞く! ～町田市～

町田市 子ども生活部児童青少年課 坂口(左)・瀧野(右)主任



子どもを守るネットワークの取り組みを、自治体ではどのように推進しているのかをお聞きしました。今回は子どもネットポスター・リーフレットの周知に精力的に取り組まれている、「町田市 子ども生活部児童青少年課」の坂口・瀧野主任に現在の状況や今後の活動に対するお話を伺いました。

■子どもを守るネットワークの取り組みの現状を教えてください。

子どもセンターほか福祉部門の庁用車 15 台にステッカーを貼っています。また各子どもセンター・子どもクラブ等にポスターを掲示し、活動の周知を行っています。

■この活動に対しての周りの反応はどうか?

協力を依頼した各課へは「車両業務中における子どもの安全確保の実施」をお願いしています。何か反響があったとの報告は、今のところありませんが、周知活動と合わせて子どもたちを見守る機運の醸成に、効果があることを期待しています。

■この活動に取り組まれてからの苦労はありましたか?

子どもセンターの職員は、庁用車を走行する際には日頃から子どもに目を配るようにしています。本活動の目的とも一致しているので苦労はないようです。

■新ステッカーに対する周りの反応はどうか?

もう少し大ききした方が目立つのではないかという声もありますが、デザインについては可愛らしいという感想も聞いています。

■今後、「子どもを守るネットワーク」活動について、ご意見・ご要望はありますか? 一言お願いいたします!

町田市児童青少年課では「子ども 1 1 0 番」の看板交付事業も行っており、子どもの見守りについての地域住民の関心は、非常に高いと感じています。今後も子どもを守るネットワークを始め、さまざまな事業と連携しながら、子どもの見守りについて考えていきたいと思っています。



坂口・瀧野主任、ご協力ありがとうございました!

「子どもを守るネットワーク」事務局

〒190-0012 立川市曙町 2-15-20-5F 連合三多摩ブロック地協内